

ALT



こんにちは
クリストファー・カリーク
外国語指導助手 (ALT)
です

カナダの旅行案内

先週「語学指導等を行う外国青年招致事業 (JET (ジェット) プログラム)」の国際芸術祭に参加したとき、たくさんの日本人がカナダ館にやってきました。カナダへ旅行にいくなら、どこが良いのかを知りたがっていました。だから、ぼくがみなさんにアドバイスしたいと思います。

個人的には、カナダでもっともきれいで景色の良いところは、ブリティッシュ・コロンビア州だと思います。その自然な風景は、木に覆(おお)われた山や長い川、きれいな水をたたえた湖、そしてもちろんきれいな海によって特徴づけられています。春と夏の間は、ブリティッシュ・コロンビア州のバンクーバがカナダでもっとも良い場所だと思います。

けれども秋と冬には多かれ少なかれ、絶えず雨が降り続くのでお勧めできません。秋と冬にはケベック地方の特に、モントリオール市とケベック市が、訪れるのに適した場所ではないかと思います。9月下旬の紅葉、12月初旬の地表を覆い始める雪は断然、見る価値のある景色です。

もしあなたが冒険好きなら、1年中野外の活動ができるカナディアンロッキーへ行くことをお勧めします。期待を裏切らないと約束できますよ！

*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。
英語版は中央公民館にあります。



消防トピックス

全国大会出場 五條市消防本部救助隊

第21回奈良県消防長会消防救助技術指導会が、6月19日に奈良市消防局で行われました。

大会には、奈良県下の消防本部救助隊が出場し、ほふく救出(※)の部で、参加した16隊の救助隊のうち、五條市消防本部救助隊の1隊(柿本啓行、吉田正博、西村英信各隊員)が厳しい訓練の成果を十分に発揮し、優勝しました。3人の隊員は、8月29日に北九州市で行われる第37回全国消防救助技術大会へ出場します。

※「ほふく救出」とは、隊員3名1組で、8メートルの煙道内の要救助者を2名が協力して救助し、安全性・確実性と併せて所要時間を競う訓練種目です。



ここがポイント

「低圧進相コンデンサの劣化に注意してください!!」



製材所や鉄工所などの3相200ボルトの電動機を円滑に回転させるために使用される低圧進相コンデンサは、温度、過電圧、過電流の影響を受けやすく、昭和50年(1975年)以前のもは保安装置が内蔵されていません。

6月から8月の高温多湿の時期になると、コンデンサ内の熱が空气中に放熱されにくく絶縁劣化が進み、短絡・発熱して火災に至ることがあります。

製材所や鉄工所以外にも、一般家庭でもエアコンなどで使用されていることがあるため、専門業者にご確認の上、昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは新しい製品に取り替えることをお勧めします。